

マニユライフ生命、「マニユライフわくわくる一む」の寄贈先および「子どもの療養環境向上アイデア」の助成先を決定

～2007年から続く子どもの療養環境向上への取り組み～

マニユライフ生命保険株式会社(代表執行役社長兼 CEO:ギャビン・ロビンソン、本社:東京都新宿区、以下「マニユライフ生命」)は、社会貢献活動の一環として取り組んでいる小児医療施設内の療養中の子どものためのプレイルーム「マニユライフわくわくる一む」設置および子どもの療養環境の改善に役立つアイデアの2015年度助成先を決定しましたので発表します。

助成先候補となる小児医療施設およびアイデアの募集・選考を行った結果、わくわくる一むの寄贈先として、小児病棟と小児外来を一体化して運用するなど、子どもに特化した医療と遊びを提供できる体制がある社会福祉法人恩賜財団 済生会横浜市東部病院(神奈川県)を選出しました。わくわくる一む初となる屋外スペースを含むプレイルームオープンを目指します。また、「子どもの療養環境向上アイデア」の助成先として独立行政法人 国立病院機構 四国こどもとおとなの医療センター(香川県)ならびに近江八幡市立総合医療センター(滋賀県)の2施設を選定しました。

子ども達が受ける治療によるストレスを軽減するためには、療養環境の充実が不可欠です。マニユライフ生命では、2007年に子どもの療養環境改善の支援を目的に「マニユライフ生命 子どもの療養環境支援プロジェクト」を立ち上げました。これは当社がNPO法人子ども健康フォーラムおよび社会福祉法人中央共同募金会とともに取り組んでいるものです。当社では本プロジェクトを通じ、継続的に子どもの療養環境への意識改善と環境改善を支援しています。

【マニユライフわくわくる一む】

療養環境として十分な機能を果たす本格的プレイルームを全国の小児医療施設等に設置する活動です。設計、内装、家具、おもちゃ等のほか運営面も含めて、細部に至るまで専門家の意見が反映された部屋作りを支援しており、2015年11月までに全国12カ所の設置実績があります。詳細は別紙をご参照ください。

【アイデア募集】

全国の小児医療施設を対象に、子どもの療養環境改善のための優れたアイデアに対し助成を行なっています。この取り組みは2006年に開始され、以来2015年11月までに、手術室に向かう子どもの緊張を和らげるための乗り物カートの導入や、ベッドの上でできる遊びの開発等、全国の医療現場で働く保育士や看護師から寄せられた82件のアイデアの実現をサポートしてきました。



2015年9月に堺市立総合医療センター(大阪府)にオープンした12カ所目の「マニユライフわくわくる一む」

マニユライフ生命は、今後も社会貢献活動に積極的に取り組んでまいります。



<別紙>

■2015 年度「マニユライフわくわくる一む」寄贈先

施設名(所在地)	概要
社会福祉法人恩賜財団 済生会横浜市東部病院 (神奈川県)	子どもから大人までを対象とした総合病院。小児病棟と小児外来を一体化し「こどもセンター」として運用しており、医療保育専門士およびチャイルド・ライフ・スペシャリストが常駐するなど、子どもに特化した医療と遊びを提供できる体制があることから、2015 年度寄贈先に選出。 現在有効活用されていない屋上庭園を屋外プレイルームとして新たに設計し、屋内のプレイルームとの一体感あるわくわくる一むとして新たにオープン予定。プロジェクト始まって以来初の、屋外スペースを含むわくわくる一む。

■2015 年度「マニユライフ生命子どもの療養向上アイデア」助成先

施設名(所在地)	目的と方法	応募テーマ(キャッチフレーズ)
独立行政法人 国立病院機構 四国こどもとおとなの医療センター (香川県)	子どもが入ってみたいと思うようなチャイルド・フレンドリーな処置室を作り、興味を引く玩具を使用することで、処置時の苦痛を紛らわす。 具体例: 処置室の備品の目隠しになるパーテーション、子どもが座りたくなる椅子、目新しい玩具・絵本の導入	ちょっと入ってみたいな♡ Room プロジェクト
近江八幡市立総合医療センター (滋賀県)	玩具の数を増やし、毎日違うものを貸し出すことで翌日や処置後の楽しみをつくり、気分転換して前向きに治療やケアを受けられるようにする。 具体例: 0 歳から小学校高学年までの各年齢層に合うさまざまなタイプの玩具の導入	今日は楽しかったね。明日は どんなおもちゃかな。

参考:「マニユライフわくわくる一む」設置実績(2015 年 11 月現在)

	施設名(所在地)	概要(完成年)
1	近畿大学医学部附属病院(大阪府)	病室を改修した病棟プレイルーム(2008 年)
2	豊田厚生病院(愛知県)	短期入院用と中長期入院用の2つの病棟プレイルーム(2008 年)
3	大阪府立総合医療センター(大阪府)	思春期コーナーがある病棟プレイルーム(2009 年)
4	中部ろうさい病院(愛知県)	病棟プレイルーム・処置室に連動した外来プレイコーナー(2009 年)
5	旭川厚生病院(北海道)	乳幼児コーナーを設けた病棟プレイルーム(2010 年)
6	大阪府立母子保健総合医療センター(大阪府)	国内初の青少年向けプレイルーム(2010 年)
7	滋賀県立小児保健医療センター(滋賀県)	重症心身障害児向け病棟プレイルーム(2011 年)
8	星総合病院(福島県)	東北地方初 本格的プレイルーム(2013 年)
9	心身障害児医療療育センター(東京都)	心身障害児向けプレイルーム(2013 年)
10	茨城県立こども病院(茨城県)	子ども専門病院における青少年向けプレイルーム(2014 年)
11	北里大学病院(神奈川県)	小児病棟プレイルーム・外来プレイコーナー(2015 年)
12	堺市立総合医療センター(大阪府)	幅広い年齢の子どもたちに対応する小児病棟プレイルーム・外来プレイコーナー(2015 年)



特定非営利活動法人「子ども健康フォーラム」について

「子ども健康フォーラム」は、未来のある子ども達に、その胸に夢と希望がもてるような環境を整えることが必要不可欠であるという考えを持っています。日本有数の先進的小児保健医療施設である「あいち小児保健医療総合センター」(愛知県大府市)をはじめとする小児医療諸施設の装飾支援、プレイルーム支援、子どもの健康に関する施設でのイベント開催支援等を行っています。病児やその家族が癒され、勇気をもって治療を受けられる手助けとなる病院の環境づくりは、高い社会的評価を受けているところです。(http://www.npo-cln.com/)

社会福祉法人中央共同募金会について

社会福祉法人中央共同募金会は、全国 47 都道府県共同募金会の連合体で、赤い羽根をシンボルとする共同募金運動の全国的な企画、啓発宣伝、調査研究、都道府県共同募金会の支援等を行っています。また、寄付金受入れおよび調整や、民間助成資金・公益信託などの取扱いを通して、民間福祉事業の推進に大きな役割を果たしています。NHK との共催による「NHK 歳末たすけあい」、ボランティア活動の推進なども行っています。(http://www.akaihane.or.jp/)

マニユライフについて

マニユライフ生命 (www.manulife.co.jp) は、マニユライフのグループ企業です。

マニユライフ・ファイナンシャル・コーポレーションは、世界有数の大手金融サービスグループです。米国においてはジョン・ハンコックのブランドで、その他の地域ではマニユライフとして事業を行い、お客さまの資金や金融面における重大な決断をサポートする先進的なソリューションをご提供しています。マニユライフは個人・団体・機関投資家のお客さま向けに、ファイナンシャル・アドバイスや保険、資産運用・形成のための商品やサービスをご提供しています。2014 年末現在、マニユライフは世界中で 28,000 人の職員と 58,000 人のエージェンต์および数千の販売パートナーを擁し、2000 万人のお客さまに商品やサービスをご提供しています。マニユライフの管理運用資産は、2015 年 9 月 30 日現在およそ 8,880 億カナダドル(6,630 億米ドル)です。また、過去 1 年の間にお客さまにお支払いした保険金、給付金および利息は 230 億カナダドル超となりました。

マニユライフは主にカナダ、米国、アジアで 100 年以上にわたって事業を展開しています。カナダのトロントに本拠を置き、トロント証券取引所、ニューヨーク証券取引所およびフィリピン証券取引所においては「MFC」の銘柄コードで、また、香港証券取引所では「945」で取引されています。詳細はウェブサイト(www.manulife.com または www.johnhancock.com) をご覧ください。

